月刊婦人政治雜誌

婦選

昭和二年十二月號　第一卷第十一號

□婦選十二月號主要目次□

▼主張　創立三周年を迎へて
▼内外時事
▼時評　誤まれる都市政策……竹内茂代
　市長問題……河口愛子
　婦人の觀た豫算……苅谷まさ
▼シンガポールの醜業婦……守屋東
▼日本の現狀と婦選……吉岡彌生
▼三年度豫算をみて……與謝野晶子他數氏
▼九州、京都、大阪……金子しげり
▼陣頭の人八木橋きい女史……伊藤伸子
▼無產黨と婦選……八木橋きい
▼全關西婦人大會傍聽記……鹽原靜

主張

創立三周年記念日を迎ふるに際して

―附無產婦人團體との關係について―

◇

來るべき十二月十三日は本會が婦人參政權獲得期成同盟會として、保險協會に於て孤々の聲をあげた紀念日に相當する。

時は恰度我國の政治史上に特筆さるべき普選案の通過確實とされた第五十二議會の將に閉會されんとする大正十三年の暮であつた。

當時より今日にいたる迄に早くも滿三ケ年を經過し、今や四度目の創立紀念日を迎へやうとしてゐる。

◇

三ケ年の日子は決して短しとしない。然し我等にとつては此の三ケ年間は實に夢の如く經過し、その計畫の十分の一をも實現するにいたらなかつた。

然しながら、其の創立の當初に於ては、急速なる進歩を望み得ないことは當然であらうし、殊にその團體が堅實なる歩みを望めば望む程、形に於ての進みは遲々たるを免れ得まい。

婦選獲得同盟は、此の創立に於て當時の婦選運動が四分五裂の狀態にて識者の指揮を蒙つてゐたのに對し、我國の婦選運動を確立するための大同團結として必然的に生れたのであつた。

從つて内部的には異なる分子の足並みを揃へる上に於て相當の困難に遭遇したし、外部的にも婦選運動をして權威あらしむる爲の可成の犧牲をも拂つた。

然し創立三周年を迎へんとする今日に於ては、内部の基礎漸くなり、形の上に於ても獨立した一個の事務所を持ち、三人の實務者を置いて、月刊の機關紙を發行する迄にいたつた。

尙外部に於ても普通選擧の實施の近づくと共に、婦人參政權も漸く一般的となり、婦選要求の聲も各方面から起されるやうになつた。

婦選獲得同盟の過去三ケ年間は正にこれを内部についてみるも外部について見るも、其の基礎工事に費されたといひ得やう。上部の建築はこれから初めらるべきである。

◇

最近各無產政黨に屬する婦人團體が簇出し、それ等が何れも婦選の要求を掲げてゐることは我等にとつて喜びでこそあれ、何等の脅威も感じはしない。

婦人の一部の人達が各々その好むところによつて政黨に好意をよせ、これに參加することは當然であつて少しも異とするに足らない。否婦選の獲得にしろ乃至は婦人に關する諸施設の實現にしろ、政黨の内部に這入つて努力する方が近道となるかも知れない。

然しながら團體に政黨的色彩を附するときは、勢ひ會員の範圍を一部分に限ることになり、又犬猿的な政爭に捲込まれる憂がある。

我等は婦人の大衆を目的とし然も婦人としての獨自の立場を持することの必要なるを認むるが故に、敢て何れの政黨にも所屬せず嚴正中立の立場を持してゐるのである。

我等は此意味に於て政黨的色彩を有する婦人團體の簇出は、むしろ益々我々の立場を明確ならしむるものとして、所期の目的に邁進せんとするものである。

然して我等は目的の貫徹のため、出來得る限りに於て、之れ等の團體と共同的動作に出づることを辭さない。

（一二、六ふ）

婦選ニユース

▽**婦選獲得同盟代議士打合會**

十一月一日夜本鄕文化アパートメントに開催出席議員は星島、山桝、加藤の諸氏にて、會食後、今期議會提出の打合せ其他種々の懇談をなした。

▽**全關西大會に婦選代表出席**

婦選獲得同盟では、十一月四五兩日大阪に開かれた全關西婦人聯合會大會に、議會運動委員長鹽原靜氏を代表として派遣せしめた。

▽**關西に於ける婦選運動**

右全關西婦人聯合會大會に於て、提出せられたる婦選諸案を改正法律案として今議會に提出の件は、滿場一致可決、同請願運動の件も可決したので、同會大阪部では政治部長井出菊江氏以下總動員にて、關西に於ける本年度の實際運動に着手、東京の婦選獲得同盟と連絡をとつて進みつゝあり、本月中旬、京阪、廣島等の實行委員は上京の豫定である。

▽**京阪に於ける婦選懇談會**

婦選獲得同盟幹部の市川、金子兩女史の西下を機として京都聯合婦人會では十一月十三日午後婦選研究會を催し二氏の講演を開き、種々質問懇談の後同會内にまづ市政研究部を置く事に決定した。

次で十四日午後、全關西婦人聯合會大阪部の幹部は、大阪朝日新聞社會に同樣の會合を催し、運動の現狀を知ると共に、關西に於ける運動の打合をなした。

▽**婦選獲得同盟演說會**

月例の同會は、十一月十七日夜本鄕佛敎靑年會館に開催、山桝、安藤兩代議士、吉岡、久布白氏等の演說があつた。因に本月は別項の如く、創立紀念大演說會を催し、第一線の闘士が、獅子吼する筈。

▽**婦選對議會運動**

準備着々と進みつゝある該運動は本年も三案共法律案提出の豫定にて提出者は各派を網羅し、賛成者も尾崎行雄氏を初め、續々承諾を得つゝあり、請願と共に開院早々提出の豫定である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

內外時事

▼復活要求財源增額

大藏省では豫算編成に際し、各省復活要求の財源に備ふるために、初最少限度約一千五百萬圓を保留する方針であつたが、その後閣僚および與黨方面の重要新規事業復活の運動が猛烈になつたので剩餘金使用計畫を根本的に變更して約四千六百萬圓に增額し、之を復活要求財源に保留することゝなつた即ち元年度歲計剩餘金四億二千九百餘萬圓の內使途決定の分を除き使用し得べき額二億一千九百五十萬圓の計畫中六千萬圓とした追加豫算財源を三千萬圓に半減したのである。

▼危險に瀕した自作農制定案

政友會年來の主張を具體化すべき豫算閣議は意四日より開かれ、第一日に於て山本農相、中橋商相その他二、三の閣僚から

一、臨時部中の一時的財源として保留せる剩餘金のやりくりを行ひ永久的財源をねん出しては如何

一、臨時部歲入のみを以て臨時部歲出をまかなひ經常部歲入はすべて經常部歲出に充當することにしては如何

一、重要政策の遂行を徹底せしむるために査定方針を集中主義とし、なるべく總花的ならしめざるやうにしては如何

等の豫算編成の根本方針に關する一般論を基礎とした意見を開陳するところありこれに對して三土藏相は財政計畫の立前からかゝる方法をとることの困難なる所以を詳述し更に財源に關する質問に對してもそれぞれ答辯する所あり。

次いで各省の主要政策費目に關して海軍、陸軍、商工、內務、農林の各省所管大臣からそれぞれ順次にその說明をなすと共に査定方針の根本について意見を述べ三土藏相はその削減理由につき詳細にこれに答へたが、山本農相が極力復活を要求した自作農制定案は各大臣より質問及び深刻な反對意見を浴び、第二日も質疑尙盡きず、山本農相の原案の粗漏は全閣僚の指摘する事となり、調査の必要力說され孤立無援の農相の爲に唯面目を立つる爲の調査會設置が政府部內の大勢であるが、農相の決意は固く一時逃れの右の案には絕對反對なので、第三日に於て決定を保留し最終日まで持ち殘される事となつたが、結局今回の豫算と切り離し改めて具體案の作成を行ひ成案を得たらば追加豫算の形式でその經費を要求する事とし三土藏相からは相當額の追加豫算財源を留保し置く事との言明を得て農相の面目を立てる事に妥協成立した。

▼延期された地租委讓案

次に同じく問題の地租委讓については、三土藏相は明年度豫算編成に際し政友會が在野時代以來の主張たる地租委讓を昭和四年度から實行すべき方針で進んで居たが、財源關係上無理をせず又關係法規を完成するには一年間延期した方がよいといふに決し、四、五兩日の閣議で豫算の說明に當つて右の旨を述べ、閣僚から種々の意見が出たが鈴木內相、小川鐵相望月遞相、中橋商相等は五年說に傾いたので閣議の大勢は一年延期に內定したものと見られ、當初四年度の地租委讓にふり向けた財源は之を來年度豫算の重要政策に充當する即ち總花的の新規事業を認めず、重要政策を選んでこれが實現を計る方針を取るに至つたから第五十四議會には單に地租委讓法案並にこれに附隨せる數件の關係法律案を提出するに止め地租法その他の關係法律案の改正は第五十五議會に提案することになる模樣なので政友會では世間に公約したる手前もありあくまで四年度斷行を是とし、八日幹事會に於て滿場一致右の決議をなし首相に手交し、九日緊急常議員會に承認を求むる事とした。

決議

地租委讓は昭和四年度より斷行すべし而して天下にその信を明かにすべし。

この延期の最も大きい實際の理由は之に伴ふ多額議員選擧法規の改正問題が暗礁となつて對貴族院並に樞密院關係に支障が生じた結果と見られてゐるが、常議員會が右の決議を承認すれば、全く拔きさしならぬ事になる恐れがあるので、田中首相は同會延期の申入れを爲したるも退けられ遂に黨常議員會は開催されたがけり立つたる面々は三土藏相の說明に耳も藉さず、結局討議の必要なしとて有耶無耶の內に閉會。首相は同午後與黨幹部と閣僚を官邸に招いて懇談會を開き四年度を以て迫る幹部に十日までに善處の斷案を下す事を約したが、結局首相は閣內の意向を尊重して五年度に最後の裁斷を下すことに決意し與黨內の空氣を緩和するため鈴木內相、水野文相等を始め各閣員をして各幹部を殆んど個別的に歷訪せしめて說得の任に當らしめたので、政友緊急幹部會は同日午前開會の引責總辭職に意見の一致をみ再度の懇談會も效なく、出席幹部即ち

廣岡、高橋、熊谷、堀切、富安各總務、秦野幹事長、小久保遊說部長、菅原常議員會長山口通信部長、若宮、河上政務調査正副會長、鈴木會計監督、原、青木今井、猪野毛、坂井、川口、松山各幹事は十日夕首相の手許まで辭表を提出した

━昭和三年度一般會計概算大數

〔本計算は計數整理の結果異動あるを免れず單位千圓〕

歲入	
經常部	一、四九二、一九八
臨時部	一四七、一八三
普通歲入	五五、一六六
公債金	九二、〇一七
計	一、六三九、三八一
歲出	
經常部	一、二二三、三三五
臨時部	五三八、〇七八
計	一、七六一、四一三
歲出差引歲入不足	一二二、〇三二

〔前年度剩餘金くり入れをもつて補塡す〕

歲出概算各省別

〔本計算は計數整理の結果異動あるを免れず〕

所管別	經常部	臨時部	計
皇室	四、五〇〇		四、五〇〇
外務	一六、七二七	六、八四九	二三、五七六
內務	四七、一二三	一七二、〇八一	二一九、二〇四
大藏	二五三、七五一	一六二、一〇七	四一五、八五八
陸軍	一七六、三六九	四七、八八五	二二四、二五四
海軍	一四四、二一一	一二〇、六一七	二六四、八二八
司法	三二、〇四〇	五、六五九	三七、六九九
文部	一三三、〇五三	一二、二七九	一四五、三三二
農林	三〇、二一五	三一、六六一	六一、八七六
商工	五、六九六	七、〇九一	一二、七八七
遞信	二八七、七三九	六四、八四五	三五二、五八四
計	一、二二三、三三五	五三八、〇七八	一、七六一、四一三

▼豫算閣議終る

自作農創定案と地租委讓延期により大波瀾を描いた豫算閣議は十一日、一般會計に屬する各省の復活要求全部の說明を終つたので更に各省別に移り、結局二千九百餘萬圓の復活を認めるに決し、一般會計の豫算總額は十七億六千萬圓となつた。

特別會計中鐵道公債の增額について小川鐵相と三土藏相の間に公債政策に關する議論があり、大體一千萬圓の增發を認める都合八千萬圓とする事に內定し、十二日留餘の諸案件も大體首相一任になつて大した議論なく終つたが、例年の如く女子高等敎育費は、文部省の復活要求の中には入つてゐたが、復活は出來なかつた。

▼休銀整理問題

今春各銀行の休業騷ぎ以來已に七箇月を經過するも未だ各行預金支拂をなすに至らず、歲末を目前に控えて休業銀行整理の問題は一向捗らない爲に、政治的にも社會的にも漸く重大化せんとする情勢があるので廿二日定例閣議に於て、これが對策を協議し、便法による預金拂戾決定を見たが、十五銀行を單獨整理とすべきか昭和銀行に合併すべきかは未決に了つたので、廿三日首相官邸に十五銀行に關係者再協議を開いた結果、首相の考慮にまつ事となつた。

政府部內の空氣は、十五當事者が態度を改めなければ、漸次その救濟を見放さんとし、特別取扱に反對であるから、政府が單獨整理を援助する事はなく十五は結局昭和銀行に合併せられるものと見られてゐる。

預金支拂の便法は、大藏、日銀兩當局で立案中であるが、休銀預金を昭和銀行が支拂ふその資金は日銀から融通し、年內に拂戾しの見込あるものは、村井、中井、中澤、左右田の四銀行で、十五、近江等整理案未確立の銀行預金者はその便法の適用を受くる見込はないものとされてゐる。

▼近衞公等の研究會脫退

政界多年の魔府とされた貴族院研究會は是々非々主義の名にかくれ、歷代の何れの內閣に對しても妥協を事として政治的欲望を滿さんとし益々利權運動に忙しかつたが、現內閣成立當時は、入閣の自薦運動も拒絕された形で、表面逼塞の狀態に在つた所、財界善後策提案の臨時議會で青木子委員長となり、十五銀行救濟を裏面の交換條件として、政府の提案を容認したのを初めとして、又々政友會との間に種々の策動が開始せられ、勸銀總裁乘取り其他、對政府關係の勢力爭ひから、研究會內部に幾多の紛爭持ち上がり早晚一鬪爭は免かれない形勢を示してゐた矢先、十二日突如同會の相談役近衞文麿公を初め、一條、四條、廣幡、中御門中山の四侯、會の積弊を遺憾として連袂脫會續いて公侯爵議員結合の新團體組織に着手した。

此事は研究會は勿論、貴族院各方面に非常な衝動を與へ、近衞公の新團體には純無所屬、無所屬の二十五名まづ參加と內定、革新派又大に之を助けんとして、永田秀次郎氏等は勅選側から貴院革正の大團體組織の意見も出たが、結局最初の方針通り、純然たる公侯爵議員團組織と決定、十二月上旬發會式を擧ける事となつた。

研究會幹部は水野子を筆頭に大に妨害運動に脫退食止めに努め、青木子援助の爲幹部派子爵議員廿三名の結束をみたが革新派は、常務員改選に關して飽迄強硬論を持し、幹部排斥の勢ひつよく、遂に十六日研究會の總元締青木子は、常務員會を前にして自決引退を發表するに至り同夜前田利定子又突如引退を表明、續いて十七日伊東、八條、渡邊子等も引退を表明した。これで子爵常務は、全部引退を申出でた譯で、結局八條子以外は全部留任勸告を辭した爲、十七日夜、相談役會に於て新常務を決定し、新陣容を以て會の不人氣を取戾さんとして居るが、近衞公等の新闘も未だ組織中で、會內が全く安全したものと見る事は出來ず、一人一黨主義標榜の昭和クラブの影響もあつて、不合理な決議拘束主義に對する反對の氣勢は益々昇つてくるし水野、渡邊二子の子爵闘二大分野の對立は更に會內の統制を困難とせしめる勢で、其運命は今議會にかゝるやうに觀測せられてゐる。

▼無產政黨合同問題

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第五十四議會を控えて、無產政黨は勞働農民黨がまづ十七日全國無產黨合同協議會提唱を決定日勞黨にその共同提唱を申込む旨發表したので、日勞黨では、右の提唱は勞農黨がまづ自黨の指導精神の過誤を認めその清算をなしたる上なすべきが至當である旨の聲明書を發し、二十一日勞農、農民、社會民衆の三黨に對して、宗派的分裂主義、即ち福本イズム及同主義者の徹底的排除を、單一絕對條件として政治的單一戰線結成の別個の合同提議をなし回答を求めた。二十五日勞農黨の大山委員長は日勞黨本部を訪れて、回答を齎し、誠意合同實現の協力を說いたが、福本イズムの排除問題で兩黨降らず、結局物別れとなつた。

社會民衆黨に於ては、勞農、日勞兩黨の合同運動は何れも日本の共產主義者が運動の指導權爭奪の爲に利用せるもので誠意ある戰線統一を目的としてはゐないといふ見解の下に日勞黨の提議を拒絕したし、日本農民黨では十二月一日開催の同黨大會に於て決する旨回答した。

廿七日より開かるゝ日勞黨の大會を初めとして、十二月一日の農民黨四日の社會民衆黨、七日の勞農黨と、本月末より來月初にかけて順次に開かれる各無產政黨の大會には、何れもこの問題が議論の中心となる勢である。

▼府縣會議役員選擧

今秋行はれた二府卅七縣の議長外役員選擧の臨時府縣會は、十六日を以て全部終了したが、此選擧で、政民兩派共絕對多數の所は議長爭奪の爲に、兩派互角の所では中立議員爭奪の爲、地方議會開設以來未曾有の紛亂を來たし爲に地方長官の異動まで來たしたが熊本縣を除く各府縣にて當選せる長外役員は左の如くである。

	政友	民政	革新	無產	中立	計
議長	二七	七	―	―	四	三八
副議長	三五	九	―	一	二	四七
參事會員	一九四	一四三	二	二	三六	三七六

(副議長一名參事會員十名不足は長崎縣)

之を選擧前に比すれば政友派は議長四を增し副議長一を減じ、民政は議長八、副議長三を減じ、新に無所屬より議長四副議長二無產派より副議長一を出して居る事になり、野黨が大敗を招いて居る。

▼東京市會の市長追出し

最近板舟權其他の問題で、市政上に行き詰りを生じて來た市會では、初め市長を選擧した革新會の內部にさへ、西久保市長勇退を希望する者が生じたので、十一月初市長も辭職を決意し、十一月中旬頃決行の底意が遂せられない時は、遲くも來年初めにといふ意向であつたが、この事は革新會內に大波瀾を惹起し、同會の純民政黨は踏み止まりを主張し、三助役等に說いて居据りの策動を初め、一方政友派たる正交會及中正會の一部と無所屬方面には、此際革新會の切崩しを行ひ市長の辭職期を早めんと動き初め、事毎に紛亂を重ねんとしたが、時日の經過と共に市會の形勢は、市長不利に傾き、革新會も表面の市長擁護を避くるに至り、非革新四派は十四日市長の善處を促す申合をなし、更に十六日無所屬からは市會解散申請論が出で十八日遂に、市長反對派の中正、正交兩會と無所屬の一部から市長は勇退勸告を受くるに至つたが、市長はこれを退け、數十日間に亙る市長追出し運動の幕が一先づ閉ぢられたと見えた所、二十六日中正派は再度の引退勸告をなし、一兩日の考慮を求めて會見を終つたが、市長としては全然辭任の意志がないので二十九日の市會は不信任案提出といふ勢を示した、矢先、廿八日の革新總會で小島市會議長以下八名は脫會、二八會なる新團體を組織したので市長擁護派の足並漸く亂れ、二十九日の市會と前に各派入亂れての策動が猛烈に行はれつゝある。

▼支那內亂益々繁し

九月十七日一旦一に歸した南方國民黨の勢方は、其後又南京武漢に二分し、南京派に屬する廣東が獨立を宣言したり、何應欽軍が浙江省で獨立を謀るやら、一方武漢派も主力の唐生智氏稍武將としての實力を擁すとは云へ、自己勢力の維持に專らで、二派共全く無意味なる利己的對局のまゝ、十月を過ぎ十一月に入るや武漢軍形勢非にして、南京派の李宗仁、程潜氏の聯合軍の爲に唐氏危しと知るや唐氏の旗下何健軍、叛いて軍を武漢に向けんとし、武漢に殘存せる共產黨員又活躍を初めて、掠奪の形勢も現はれたので我が當局も、漢口在留邦人の保護の爲、碇泊中の軍艦に萬一の手配をなさしめた。

唐氏は遂に十二日漢口を去り、日本に亡命し、何健氏は降服を申出でたので、程潜氏は停戰を命じた。

又廣東に於ては左派とみなさるゝ張發奎軍は十六日突然クーデターを斷行して李濟琛軍と衝突、激烈なる市街戰を續け張氏は李氏に代つて、廣東の統治權を完全に掌握したが、この擧は汪兆銘氏の陰謀と傳へられ、戴天仇氏も捕へられたといふ。

汪氏と、蔣介石、胡漢民諸氏との間は聯合により行きつまれる南京政府の打開を企てる運動が進捗しつゝある。

北方に於ては、一時北京の安危を疑はれた山西戰も張作霖軍の好運により、山西軍の退却となり、對戰は十月より十一月に亙り續けられ相對峙して小康を保つてゐるので、打ち切りの儘となつてゐた我が國との滿蒙交涉も十月末より再開せられつゝある。

▼暴行代議士公判

議會暴行代議士公判は、議會の實地檢證證人調を終り、二十八日遂に左の如く求刑された。

△傷害罪

罰金五十圓	海原 濟平
同	松岡 俊三
同	廣瀨 爲久
同	青木 精一

△傷害並に公務執行妨害罪

懲役三ケ月	難波 清人
懲役四ケ月	坂井 大輔

△公務執行妨害並に文書毀棄罪

懲役二ケ月	三善 清之
同三ケ月	吉田 元夫

△暴行罪

罰金二十圓	須切勢兵衛
同	近藤 達兒

▼國民教育大會開く

全國聯合教育會主催國民教育大會は廿七日神田基督青年會館に開催、各地よりの代表五百名、文部省からも水野文相、武部普通學務局長等出席、義務教育年限延長は原案可決、國民教育體系案等は保留、師範教育制度案は修正可決別に女高師昇格の緊急動議を可決し、聲明を裏切る政府の教育政策彈劾の聲明書を發した。

▼二業地問題再び勃發

先きに十二社を初め七箇所の二業地指定に對して、種々問題が傳へられ、反對運動も起つたが、最近また〳〵東中野、西巢鴨を初め外郭の近郊殆と全部に猛烈なる申請運動起り多い所は一町村から七八通も出て居りこの數已に七十件を超えて居るが、これは現總監宮田氏は、願書は全て受理し、調査だけはする方針なので早くも警視廳に許可の方針ありとみての裏面運動なのであるといふ。之に對して東中野では前大審院長横田秀雄氏を初め武藏野婦人會は他の住民の人々と共に決然反對運動を開始した。

婦選獲得同盟創立三周年 記念週間 (十二月九日より十七日まで)

▼婦選大演說會 (會費二十錢)

時 十二月十四日(水)後六時より
所 京橋區加賀町 國民新聞社講堂

司會	久布白落實氏
創立の思ひ出	八木橋きい氏
佛教婦人の觀たる婦選	杉本敎子氏
議會運動のはなし	鹽原靜氏
婦選と女子教育問題	河崎なつ氏
家婦の想へる	生田花世氏
都市の淨化と婦人	竹內茂代氏
婦選獲得同盟の將來	市川房枝氏

▼會員懇談會 (會費各十錢)

横濱	九日(金)夜六時より	横濱市 記念會館	
牛込	十日(土)夜六時より	下宮比町 東京至誠病院	市電飯田橋
大久保	十二日(月)夜六時より	百人町 矯風會本部	省線大久保驛
赤阪	十三日(火)後二時より	青山南町六丁目四二 石本靜枝氏方	市電神宮前か青山六丁目
麥町	十五日(木)夜六時より	本會事務所	市電麴町三丁目
小石川	十六日(金)夜六時より	氷川下町三四 興眞會ホール	市電氷川下町
四谷	十七日(土)後二時より	南伊賀町四一 山田わか氏方	市電四谷見付か麴町十三丁目(むさしや前)

▽どの集會にもぜひ共御出掛け下さい。御待ちいたします△

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時評

誤てる都市發展策を難ず

竹内茂代

近來二業地運動と云ふ聲が非常に強く事に響いて來る。

二業地運動は申す迄もなくその許可運動で、又これに反對する運動も起りつゝある。十一月廿六日廿七日兩日の東京朝日新聞に載せられた宮田警視總監と記者との問答や、指定地許可運動者の記事を見ても、現在此方面の動きの一般を知らるゝと思ふ。

◇

私が數ケ月前二業地問題で警視廳に保安部長を訪ねた時の話に、「二業地許可の申請は二百數十以上出て居るが之に反對の願書は一つも出て居らぬ。」と云はれた。それに較べると此頃東中野や吉祥寺附近の反對運動は其力、其聲の大小は暫く擱き、兎に角反對運動の聲の擧げられたと云ふ事は快心の笑を禁じ得ない。

◇

何處の國でも都市の形は、市と其周圍を圍繞する外廓農村から成り立ち其關係は遠心性年輪狀に發達して居る、花柳界なるものは其市中に比較的深く包まれかくされて存在する。

文化の進むに從つて、市内の人々は此外廓農村を住宅地として、安住を求めて居る。然るにこれ等の外廓農村の發達の跡を辿つて見るに、何處も一樣に先づ前驅するものは、煙草屋、時計屋、酒屋、それに續いて銘酒屋、飲食店、旅館兼業の料理屋で、そこに酌婦とか云ふ種類の者が居り、次に料理屋が出來る。警視廳の方針として「種々彌奔して風紀の亂れて居る土地に許可する。」と總監も云はれて居る通り、終にそこは二業指定地となり、公然淫風の渦を巻き起す場所となる。

こうして年輪狀の一つを荒し盡せば、又其外輪に前に云つた準序で擴がり、其處には忽ち大廈高樓は立ち並び、不夜の城の繁華を來し、地代も家賃も暴騰し、物價は高くなり、一部の地主は一躍金滿家となり、折角市民が安住を求めて居たものも、經濟上からも、子女の敎育の上よりも、其土地から追はれる樣になる。

然も其土地の代表者の申分は、二業地指定の許可が下れば、土地は發展し、地價は上り又此種の營業税は其町村の收入增加となり、町村財政狀態を善くすると云ふて居る。そしてそれが申請の表面の理由とされて居る嘗て淀橋二業地指定許可申請當時、其理由として、同町が財政困難で小學校費も無いから、十二社を指定地として藝者五百人を置き、其税金が一ケ月一人十二圓として六千圓、一ケ年七萬二千圓、他の營業税等を加算して年收十萬圓を得る、これを小學校敎育費に當てたいと云ふ事を聞いた。斯樣の種類の税金を以て敎育さるゝ兒童等が果して完全の敎育を受けるものであらうか。こんな計劃をする人々は、我子の敎育さるゝよりもむしろ毒されることを、全く忘れて居るのではあるまいか。

◇

其年輪狀外廓農村の一つ〳〵破壞さるゝ有樣を、私の住む附近に例を取つて見るに、この新宿と云ふ處は、德川時代からの遊蕩の土地であつた。其外廓の淀橋十二社は、最近十年前迄は實に春は花、秋は紅、夏は水、淸き神境として紳士淑女の散策の地であつて、子女を伴ひ一日を遊ぶに相應はしい場所であつた。それが料理屋、旅館兼業屋などの出來て以來、風紀紊亂は周圍に迄及ぼし、いよ〳〵本年五月二業指定地となつてしまつた。すると今度は東中野に申請運動が起り、更に吉祥寺に及んで居る。

今後都市の發展はこうした形を取つて進んではならない。眞の文化は純潔の家庭から湧き出でる淨化された輿論の發露でなくてはならない。

二業地申請の運動をする人は町村の小數の者である。斯樣の問題をこれ等小數の人に支配されてはならない。

そこに住む各家庭の主婦、子女を持つ母親が、子女の敎育上其環境に重きを置くところの自覺した反對の輿論でなくてはならない。

◇

此の種の運動は一部分の有志の人々のみ任す可きではない。全青年男女の聲でなくてはならない。元來青年團、女子青年團等は單なる修養機關團體であつてはならない。之等の團體の任務は決して政治的意味では無く、大なる倫理運動で無くてはならない。政治は此大倫理の一部分である。青年男女は自己の社會を美しく建設するために、勇敢に立つて自分達の安住の地に不潔の空氣の漲らない樣に守らなければならない。

婦人運動も婦人參政權運動も皆以上の倫理運動に外ならない。婦人は參政を得て政治家にならふとするのでは無い。家庭の幸福、家庭の淨化を希ふものに外ならない。

男女青年團の指命もこゝに在ることを自覺して、政治を超越した團結した働を重んじて止まない。

◇

二業地指定許可には種々の複雜の事情が潜在するときいて居る。

そして一旦許可された後には、如何に猛烈の反對運動を起しても、これ

婦人界片々

×

二業地許可運動の火の手又勃發、都の西部東中野驛直下三千坪を、小學校敷地として二十萬圓で買收、新に藝妓屋指定地として願出でたのが、中野の町長さんと助役、町會議員、及び府會議員。

そこで猛然と反對運動を起したのが、住民有志と婦人團体、並びに隣町の三業組合。

組合員七百の生活を脅かすとしての反對運動に、勝つて貰つたのでは、眞の二業地反對精神の顏が立つまい。住民しつかり、婦人團体しつかり。輿論もしつかり。

×

秋晴の大阪に、全關西婦人百五十萬の大會開催。今年から生みと育ての親、大阪朝日と離れての一人歩きだけに足許を皆がみつめたが、中々確からしいとの事どうか新入娘から立派に自分で働いて食べられるやうに、これもしつかり。

×

先月の誕生の大日本女子青年團、先づ男に敗けぬ女子青年館の建設から活動を初める由。どうかせめて、地の利のよい所に建てて、青年ばかりでなし、お婆さんの多い一般の婦人團体にも十分に利用させて貰ふやうに願ひます。

×

苦學中の女子・衛生、家庭敎師の面目を保つ必要から松阪屋で萬引。十四になる小學校長の娘、廿一の男に死んで添ふと、現金千圓持つて家出。梵谷高女生、明大學生劇主役の舞臺姿に憧れ墮落。日本醫大生に置き去られた女學校出の十九娘、出產費を盗み、產院で分娩して又盗んだ。

×

英國の婦選擴張に、保守派の反對者はその實行は、勞働黨に勝を制せしめると愛えてゐるが、事實は新たに有權者となる婦人は三百萬で内の二百萬は普通の家庭婦人だから、大丈夫保守黨に有利だと政府から統計發表。否定も肯定も日本とはその論據に於てまだ〳〵相さる事遠い。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を取消す事は殆ど絶對に六ケしい。私共は實に苦しい經驗を持つて居る。許可されない内に充分反對の氣勢を示し、母親の聲として全婦人の要求として、又一般輿論として當局の深甚の考慮を促さねばならぬ。現在の反對運動に携はらるゝ婦人會や各有志の方々の奮闘と健在とを祈る。

市長問題考察

河口愛子

西久保市長に市會議員の一部から辭職を勸告されて居るといふ事件を、考察してみますと、どうもその裏面には政黨的な雰圍氣、所謂黨派根性が醜く働いてゐるのではないかと思はれるのであります。

なぜかと云へば、市民及び新聞紙が、決して市長のやり方を攻撃するでもなく、又事務の澁滯を云々するでもなく、即ち少しも輿論がないのに排斥議員達が殊更に、事件を例べて、あゝも手厳しいことを云はれるのが私には疑はれるのであります。死を賭して市政のために盡力して下さる市長を退けて、扨て誰れを持つて來て据ゑるつもりでせうか。紛糾と逼迫とをつげてゐる現在の市政を、誰れが就任したとて、西久保氏以上の處理が出來るのでありませうか。以前問題になつた「瓦斯問題」にしろ、「板舟權問題」にせよ、皆、それは前々市長時代から紛爭を重ねて來た市政の癌種であつて、何も現市長が、殊更にどうと云つて論難の焦點にされるべきことではなかつたと思はれます。

それ等の判り切つた當然の問題を、不信任と言はれるかどうか存じませぬが、鉦をうち太鼓を叩いてお芝居氣たつぷりな「辭職勸告」をされる議員の背後に、餘りにも見えすいた政黨の動きと利權の影が踊つてゐるのではありますまいか。私は此の嗤笑すべき亡狀を親、前に起つた瓦斯問題など、當然婦人の領域内に於ける事件だと思つてお節介乍ら一歩を踏み出しまして、純粹理論的な批判を下したのでございます。

かくの如く、市政上の大問題である處のものにも、いろ〳〵と直接婦人に關聯する問題が多いのであります。單に、かふ云ふ意味からのみ申しましても、一日も早く婦人に公民權を與へらるべきではありますまいか。野心の少い婦人が、かふして直接市政に參與出來る樣になりましたら、現在の樣な、醜い黨爭本位の政爭が、どれだけ緩和されることでございませう政治の公明を期する上から、一日も早く婦人の參政權を認めて欲しいものでございます。

政治の公明と云へば、市當局は鋭意、市民の爲めをのみ思つてその衝に嘗つて下さつたならば、無論、他からの非難も起りませんし、例へ作意的非難があつたとしても、今回の市長の問題等は斷然拒否されるのでありませう。市會議員諸氏にしまして、今回の樣に市民の輿論もないのに若し黨爭本位に動かれるとしたら、全く自ら墓穴を掘るの愚を敢へてせられるのではあるまいかと思はれます。善良なる市民は全然與り知らないことではないでせうか。若し知つたとして市民が蹶起し、輿論を捏造して議員の非を責めることになつたとしたら、いつたいどんな騒になるのでせう。私が起ち上りましたのも、全くの處此の點をも心配したとでございます

婦人の觀たる昭和三年の豫算

苅谷まさ

昭和三年度の豫算はこれを二年度に比較すれば約二億圓の增加を示してゐるが、政友會多年在野時代に主張してゐた、地租委讓とか自作農創設とか、その他所謂積極政策を豫算に示すべきものであると、私等は期待してゐたが、一向にさういふとはなく、唯無暗に增加したのみで之れといふ特色がない。

又公債のやうなものも、憲政内閣當時に於いて一億五千萬圓と定めておいたものでも、一億八千八百萬圓に增加したが、此增加の理由は鐵道の敷設費であるけれども、之は要するに政友會が來るべき總選擧に地方民を釣つて、いはば國費を以て黨利黨益を增加せんとする腹から生み出したもので眞に健全なる鐵道政策から生み出されたものではない。政友會は過般の府縣會議員選擧に、總理大臣以下各大臣が各地方に遊說して、二ケ月の間も國務を放擲して東奔西走したのを見るも解る。

もし誠意があつたならば年末に際し民業財界の大恐慌の際に倒壞した銀行の預金者を救濟する案を年末に押し詰まつてから或は便法を設けるとか何とか騷ぎ廻つて、辛うじて預金者を救濟し得る如き醜態を曝露しないでも八ケ月間において最も適當な方策を以て、充分救濟することが出來たであらう。年末になつて斯樣な醜態を見せるといふ事は、要するに眞に國家の經濟政策、社會政策といふものに對して、政友會がいかに不熱心であるかを立證するに足る。

然し乍ら之は只政友會のみではない。憲政會が内閣を組織しても、さ程までに國家の經濟政策、產業政策といふことに、更に突込んでいへば國民生活に對して冷淡であるといふことは、五十歩百歩であらうと思はれる。それは過般の憲政會内閣當時に、行政財政の大整理を行つたが、それが國民生活の實際に觸れないといふことは、吾々が夙に體驗した所である。

眞に國民生活に觸れた豫算を以て吾々の經濟生活の向上改善に貢献せしむるやうにするには、家庭の主婦たる婦人が選擧權を獲得して、その體驗に基いた豫算を編成し得るやうに、婦人が大藏大臣になつて行へば、國家生活の基本たるべき豫算案が改善されるであらう。勿論それ迄はなか〳〵困難であるが、この意味に於て吾々は婦選獲得の時期を一時も早く促進しなければならぬのである。

×

最近下院の議員選擧で亦一人婦人議員當選、卽ち保守黨のアイヴアー伯夫人である。下院の婦人議員はこれで七名になつた。

×

北京警察廳では十一月一日より成年女子の斷髮に對して毎月二元の斷髮稅を課した。但し斎髮届出者には免稅すると。所で斷髮男裝で世人を驚かした支那隨一のモガ肅親王女例の川島芳子さんも、愈蒙古獨立の勇將バプチヤツク將軍の遺子と近く結婚式擧行とはめでたし〳〵。

×

シンガポールへ醜業婦引取は赴いた守屋東女史、一名を伴ひ月初め歸京。百人つれ歸るといつたのに、叩いた新聞もあつたが、とにかく共時に同伴した東京婦人ホームの三輪まさの女史、近く再び彼地に出け、單身婦人ホームを作るとの事。

志や壯、これで守屋女史の擧も些が固まつた譯、ぜひやり遂げてほしく、遂げさせたい。

×

日勞黨に仙臺の藝妓飛び込み、自廢の上、廢娼運動の一線に立つと。一方先年高岡で解放された娼妓の一人、最近同縣伏木町の遊廓に舞ひ戻り。內地の廢娼運動の火の手よ、上れ。

×

お茶の水事件で、校長排斥と、擁護に分れた卒業生、昨今仲よく昇格運動、二十七日の國民教育大會に活躍。

何でも校長排斥に汚れた女子教育權確立運動でなく、淸らかな昇格運動によるそれならばいゝと、幹部派が聞き入れたのだとか。學校の先生といふものは、文字を知り過ぎてゐて不自由らしい。

×

ひげの小父さん答禮使となつて日本の人形アメリカ着。吳服屋仕立の振袖を着て嫁入道具持參で渡航。文部省認定、日本婦人の典型──?

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

シンガポールにある海外醜業婦

守屋東

□

シンガポールにある日本の醜業婦が、土地政府の醜業婦一掃の方針によつて退去するか追放せらるゝかといふ最後になつたといふ電報をうけとつて後半月、彼地と交渉の深い私はゆく事にした。

出掛る前に國際聯盟の婦女賣買の條約に關する條文などを調べた上、日本の政府の方針、また一般の輿論の聲また婦人界のこれ等に關する態度を問ひまた語つて熟知した上出掛けた。

海外醜業婦といふのは何もシンガポール丈にあるのではない。廣く文明の度の薄い東洋の諸國に散在して居るので、我國の婦人も實に萬を算するのである。

其歴史も古く半世紀以上を經て居る彼等が所謂稼いで内地即ちは日本に送金する金額も莫大のもので、或る年などは二百萬圓に及んだといふ事である。

是等の醜業婦の後にあつて各處に無形の連絡をとる拐夫は、また實に國にとつて此上もない害毒の甚だしいものである。

□

シンガポールは英國の殖民地である、英國は四十年來の研究と實行とによつて、公娼制度の不可を研め、漸次に英本國より殖民地に公娼制度の廢止を行ふて居る。今南洋の殖民地シンガポールにある賣淫窟をさへ一掃させんとする方針をたて、そこにある日本の醜業婦も一掃するゝもの中に加へられたわけである。

シンガポールの警察が定むる處によれば、彼地で醜業をなすものは追放さるゝ事に定められて居る。然るに彼地の官憲は日本が一等國として世界に覇をなす國民であるといふ名目の下に過去數年間此問題を自決さるゝやう領事館に、また日本人會に交渉したものであつたが、不幸にして共まゝに終り、遂に最後の手段をとらねばならぬ迄に至つたのである。

英官憲が最後の手段を取るやうになつた一面には、國際聯盟の婦女賣買條文の實行といふ事もあろう、また一面は國際聯盟に加盟して居る國としても、此問題を等閑にして居る事は、即ち婦女の貞操問題に何等羞恥なき國民と思はるゝ苦痛をも含むものと見て差支へないと思ふ。事實に條約を批准して置きながら、その爲に何等の實行が伴はぬといふ程、國家として羞恥な事はないのである。

□

英國はこの實行に入つたわけである。日本もまた加盟國として其條約を批准してゐる以上、海外にあつて賣淫行爲をとる婦女に對しては、充分の責任を持つのでなければならぬ。然るに我國は、此條約があるに拘はらず、婦女を引取り或は保護する爲の費用は豫算にさへ組み込まれて居らぬのである。またそれ等の婦女を多數に外航（密航とはいへ）させて居る島原天草の地に、一の保護機關また取締の方法さへ、條約にもとづく設備がされて居らぬのである。

かゝる内政の基にある我國の醜業婦が海外に於て正式に國際條約に基く追放を實行されやうとするとき、いかにも考へあるものにとりては、また少くとも過去幾十年間海外にある醜業婦の取締を請願して居たものにとりては打ちすてておきがたき思がしたのである。

□

私は簡單に個人としてシンガポールに出掛けた。そして彼地の官憲と打ち開いて談合し、また個人同志として相談する事が出來た。

公に英官憲は語られた「日本は一等國だ。そして同じく聯盟に加入して居る國だ此醜業婦問題は日本が自身に處分して頂きたい事である。今日まで幾多交渉を重ねたかしれない然し今日まで何等道がつかずに居るいよ／＼最後追放といふ事になるのであるが、日本の心意を知る事が出來ない。」と。また、

「此地に於ては白人の醜業婦も居つた然しこれ等が居つては、白人として此地の政治を治めてゆく事が出來ぬ故に五年前に凡て送還してしまつた。今は一人もをらぬ」と。

□

日本の立場としては外に道がないと思ふのである。即ちたとへ密航でもシンガポールに來て、醜業を稼ぐ日本同胞の婦人がある事は、實に正業にある婦人のまた男子の此上もない恥であつて迷惑である。其人には氣の毒であるが諭しても歸らぬ場合は、むしろ英國に申告して、それ等の婦人を追放さるゝやう、言ふべきはづであると思ふ。英國とすれば對等なる國として、一片の義理、國際的情誼を重んじて、追放をなし得ずといふ場合であれば、猶更であると思ふ。

あやまたれて來つた此氣の毒な醜業を稼ぐ婦人については追放後の處置を私共婦人の團體に於て考究し、相助けおふてとるべき道をとればいゝのである。

私は調べて見て、ます／＼日本政府が領事館を經て、條約により條文を實行する事を希望してやまないのである。同時に一般私共は、是等を社會に傳へて明なる道を政府がとるやう輿論を起し、世界人の最も苦痛とする賣淫行爲を取締るによる國際間の協力の實をあげねばならぬと思ふものである。

お願ひ

年極讀者の方に申上げます。この年末で誌代の盡きる方は、どうか本月中に、來年度分六十錢（郵券一割増）お拂込下さい。但し別項記念週間中の優待割引は、新規お申込の方に限りますから、不悪御諒察下さいませ。

『婦選』會計部

時の問題

來年度豫算案を見て

□自分に準備がない

生田花世

昭和三年度豫算についての感想をとのお問合せについては、他の事と違ひ、かういふ方面のことは、よほどの準備がされてないと、ハツキリした事が申せません。

私は、殘念乍ら、まだ十分の事が分りきりませんから、何にも申上げられません。他の方のお説を聞きたいと存じます。

□生かぢりは怪我のもと

周田松枝

拜復

生かぢりは怪我のもと、私などは批評することが出來ません。自分の懐勘定さへいつもぴつたりしない次第お許し下さい。

□又かと思ふ公債募集

福島貞子

先頃、眼がわるくて新聞を讀みませんでした。注讀してゐなければ解り難い豫算の内容を批評は困難でございますから失禮いたします。

强いて申せば公債募集を、又かといふ氣がいたしますのと、文部省のを嬉しく感じました。

が、主人は、女子教育には例年の通りだ困つたものだと申して居ります。

□理想に遠けし

與謝野晶子

陸海軍費と恩給費を三分の一に減ずる程度の豫算案が肯定せらるる社會が來ねば、私共の理想に近いものは考へられません。

編者曰――今年掉尾の時の問題の成績はこんなに貧弱でした。一國の生計の豫算のたて時に當つて、主婦が一國の豫算に興味を感じない譯ではない筈ですが、事實は此の通りでした。この事實について、皆樣方もいろ／＼考へて下されば、幸ひと存じます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本の現狀を觀て

——婦選の必要を論ず——

吉岡彌生

樂觀を許さぬ日本の現狀

憲法が發布され、國會が開設されたのは明治廿二三年頃でありますが當時の一般の氣風、教育程度、思想等をみますと、男子の方々でも今より遙に劣つてゐたといつていゝと思ひます。

然し立憲政體になりましてから、色々の方面に智識も增し、政治思想も進んで來て、今日では英、米、日と指を折られる程になつて來ましたこれは一に男子方の努力の結果と感謝して居ります。

然し今の日本の現狀をみますと、樂觀ばかりはしてゐられませぬ。

先程の山桝代議士の現代政治の内輪話を伺つて實になさけなく思ひました。現代の政治が腐敗してゐるとは思つてゐましたが、それでも幾分は信頼して居りました。然しお話を伺つて代議士は國家を思ふのではなく、只代議士になりたいだけだといふことを痛切に感じました。

現在の日本の經濟狀態をみますのに大戰後はいつも入超となつてゐます。殊に大震災で破壞された以後はその取りかへし、穴埋めを考へねばなりません。

が一體日本の政治家はそれ等について考へてゐるでせうか。

婦選果して尚早か

立憲政治になつて人民の權利が伸長されたとはいふものの、軍閥、官僚が權力を握つてゐる間は封建政治と同樣でした。然し政黨政治になつて初めて人格を認めるやうになるかと思ふと、すべてが機密、秘密で、國家よりも政黨を第一としてゐます。現在の樣な經濟狀態でも國家の前途をうれふるのでもなく、自分達の政黨にとつて都合のいゝ事を第一とし滿洲の政治でも何でもその上前をはねやうといふのです。

これは實になげかはしい事です。

所で今の女子はどうかと申しますに、今は故人となられましたが、あの德富蘆花氏が書かれました「不如歸」といふ小說は社會から非常に歡迎されましたが、それは藝術として賞讃された以外に、婦人の人格を認めた事が大なる原因ではなかつたかと思ひます。

婦人は從來の家族制度に於ては、一個の物質とされて居ましたが、段々自覺して來ました。それで婦人の人格を認めた書き方の「不如歸」が非常にうけたのだと思ひます。

かやうに今の世の中は婦人をみとめるやうになつて來ました。その婦人に對し「婦選」を與へることは少しも尚早ではありません。

協力を求めばまづ權利を與へよ

尙「婦選」に反對する人の中には若し婦人が參政權を得たら家を外にし、遂には家庭を破壞するだらうといふ論者が少くありませんが、これは非常な誤りです。

普通選擧が施かれた今日、男子は皆政治に携はつてゐるかと申しますに、さうではありません。然るに婦人は、參政權を與へられると全部政界に乘り出し政論をはくものとするのはどうした事でせう。

婦人は男子と同樣に人間でありますから、これに參政權利を與へることは至當なことであります。

家庭が器械化され、手間が少くなりました。又大工場が出來て分業になつて來ました。それで婦人が色々な方面に必要になつて來ました。それでありますから、婦人は從前通り家庭内は跼蹐しなければならないことはありません。

又一方男子だけでは一家の經營が六ケ敷くなつて來ましたので、婦人も職業をとる必要が生じて來ました今の國家經濟は消費節約を重じなければなりませんが、それには消費經濟を直接司つてゐる婦人の手に俟たなければなりません。内務省あたりでは最近その意味で婦人の助力を求めてゐられますが、然し、婦人に俟つ事大なるに拘らず婦人に權利を與へないのは矛盾であります。

婦人參政權は一日も早く與へられなければなりません。

[redacted]の爲に力ある賢母を作れ

政治家は前に申しましたやうに代議士になることを娯樂と考へて居ります。これで日本がたつて行けませうか。

そこへ行くと婦人は誠意を持つて居ります。

婦人がこうした男子の支配の下にあると結局共倒れになつてしまひます。日本人を救ふには、どうしても婦人が政治に參與する必要があります尙婦人は只婦人としてのみでなく、第二の國民の母であります。その婦人が何等の權利も與へられないでは慈母ではあつても賢母とはなれません。賢母に育てられない子供は劣等な國民となることは當然です。

母に相當の權利を與へ、子供に對し母の慈愛と權威とを以て育てるならば國家の將來の隆盛は期して待つことが出來ます。でなかつたら日本は危い事にならうと思ひます。

すべて世の中は長足の進步をすると無理が生じます。

日本の現在が物質文明に走つてゐるのは、六十年この方歐米の文化を輸入することばかりに力を入れて居ります爲め、思想界が紊亂して來たのだと思ひます。

母が子供の教育は物質のみでないといふ事に氣がつかず、乃至は子供の思想がどの程度にあるかをみ定め得ないで放置した結果、大くなつて名譽欲、物質欲に走るのだと思ひます。それが代議士となつて只自分の名譽のため政黨のみの爲めに奔走することになります。

即ちこれ等は婦人が夫や、子供を教育する力がなかつたことに原因してゐるものと見られます。

これを救ふ爲めには先第一に婦人に「婦選」を與へ婦人の努力によつて共淨化をはかるより他ありません

心ある同志よ、起て

日本の現在は思想界にしろ經濟界にしろ非常な危機に臨んで居ります私共は一時もぢつとして居られません。一日も早く參政權を得て、代議士の半は婦人を以て滿す位にし、さうして日本を救はねばならないと思ひます。

此意味に於て私は、此の婦選獲得同盟の幹部ではありませんが、同會が一般から考へられるやうに賣名や新らしがりでなく國を想ひ國をうれふるのあまり時と金とを使つて努力してゐることに御同情下すつて、御援助あらんことをひたすらに冀ふ次第であります。(婦選演說會に於ける講演速記文責記者にあり)

◇『婦選』誌代特別割引◇

——五十錢で一年分——
——十二冊がよめる——

婦選獲得同盟創立三周年を祝ふ爲に十二月九日より十七日までの記念週間中に『婦選』を新規講讀お申込の方に對し、誌代を金五十錢(郵券代用も割増不要)にお割引いたします。(但し前金に限る)何卒振つて御勸誘下さいませ。クリスマスお正月の贈物としても好適と存じます。

九州、京都、大阪

金子しげり

一、

國際勞働協會婦人勞働委員會の九州炭坑視察に參加した市川氏と私は秋雨の四日、大阪の全關西婦人聯合會の大會を傍聽して、其夕べ下關行列車の人となり、五日の正午には會遊の博多の町の人となつてゐた。

そして同日午後より一週間の間に三池、唐津、筑豐の各炭田を山から山へ九ヶ所ほど歩きに歩いて、炭鑛に働らく婦人勞働者の實狀の調査に着手した。

天氣は好晴續き、晩秋の九州の野は、櫨の老樹が美しく紅葉して、實つた稻は隨所に重く垂れてゐたが、その地下幾百尺の下には、これも隨所に裸身の男女が石炭を堀る爲に激しい勞働に從事してゐるのであつた或鑛山に於て、ふと講演の要求があつた。

一行の中から選ばれて私が壇に立つ事二回、一は唐津地方相知炭坑の處女會に一夜を、一は筑豐の飯塚炭鑛で主として役員の家族に午後の一時間を、望まるゝ儘に話したのであつた。

相知は三菱經營でもう十年も堀れば堀り盡すといふ山であつた。そこで講演會の懇談後で私は十六才から四十四才の今日迄、女坑夫として暮して來た女の人と、膝を交へて話す事が出來た。坑内の怪我から病身となつた夫と我子を抱えて、生活苦に直面する彼女の飾りなき一言一句は私の胸をえぐつた。私たちの稱ふる三千萬の女性、彼女もその一人ではないか。

「母子扶助法があればいゝのよ。母子扶助法さへあればあの人は救はれるのだが……」

抑へ難い亢奮を同行の一人が、洩すのを私は其夜月下の自動車の中で、暗然と聞いた事であつた。あゝ昏き日本。

飯塚炭鑛での講演は、都會を遠く離れて、變化少き炭山生活に在る役員及家族に、都會の住人たる私達から、何かを求めたらしかつた。

私はそこで婦人問題の種々相を語り、婦人運動を述べて、結論を婦選運動に導いた、あはれ婦選こそは、物寂しげな鑛山役宅の夫人たちをも又汗に塗るゝ地下の女たちをも一様に救ふべき鍵なのであつたから――

私はそこで眞面目な聽衆の多くを女の中からも更に男の中からも多數に見出す事が出來た。

二、

往途の大阪での約束は實行され、私たちは歸途を京都に擁さるゝ事となつた。

旅の疲れを明いた時間の利用で、一氣にケーブルカーで叡山に上つて將門ならねど、京都を瞰下した私達は又一氣に山を下つて、四條なる某寺内の京都婦人聯合會の事務所に赴いた。靜かな京都の靜かな秋の午後の講演、然し時代の要求婦選は、聽衆を最後まで靜かな姿におかなかつた。熱のある質問や意見に取りまかれた私たちの前に、東京の第一線に立つ人々への感謝から生れた、嬉しい收穫が差出された。それは京都婦人聯合會内に市政研究部の設置される決議であつた。この事は會長の河島末菊氏、舊新婦人協會同人で今度の備の一切を纒められた榊原彌生氏による所が多い。盡きぬ名殘りを數人の方々は、加茂川べりの宿まで用意して下さつて、更くるまで細やかに語り問はれるのであつた。

其夜、圓山にかゝる月の加茂川に碎くるのを飽かず眺めつゝ、私たちはこの町に落ちた一粒の麥の成長を祈つたのであつた。

三、

翌日午後、私たちは大阪朝日の樓上の會議室に在つた。卓上香り高き白菊は、婦人ホームの庭より林歌子氏の携へ來つて飾られたるもの、これを圍んで、全關西婦人聯合會大阪府の方々には大會の疲れ未だ癒えぬを私たちの爲、かつは、本年度の議會運動打合せの爲に集られたのであつた。こゝでも市川氏は婦選運動の現狀と將來を私は婦選運動の歷史を、簡單に語つた。

「これで初めてよく判つた。」

「お苦勞はんだすなあ。」

感涙に泪んで居られた方もあつた即座に會員も出來た。恩田和子氏の肝いりで、お土產に持つて行つた「婦選」に對してたゞで貰つてはとお盆が廻され、五圓近くの銀貨が集められもした。改めて、新しい力をこめて東西の提携が誓はれもした。

その夕べ慫忙として歸京する私たちを車窓に見送られた井出菊江氏は固い握手と共に、幾度も語られた。

「きつと大阪に支部を作りますよ御まち下さいましね。」

この旅で、お互に會ふのをどれ位樂しみにしたか判らなかつた。佐賀縣鹿島町の會員、森崎靜子さんと春子さんの御姉妹は、父君重患の中をやつと拔け出て鳥栖まで出て下さつたのに、一寸とした時間の事で、遂にお目にかゝれず、しかも其後間もなく父君は逝去された事、茲で深く御悔み申上げる次第である。（筆者附記）

婦選運動の陣頭に立つ人々

十一、八木橋きい子女史

伊藤仲子

一ヶ年續けて來たこの人物月旦の最後をこの八木橋女史に定めた理由は特に深いものではない。中央委員だけでも十五人もあるのだから一年では紹介し切れないのが當然であるから、未だ引張り出さなかつた中から舊顏のこの人だけを俎に上せて今年はまづこれで打ち切らうといふだけである。

肥つた、皮肉屋の、然し愛敬者の、もういゝおばさんの境地に入らうとしてゐる八木橋さんにも、箱入り娘の時代もあれば花嫁の日もあつた。きい子さんのお父さんは、群馬縣下でも郷黨の爲に盡した事で名高い人で、今は天下のオガ平事小川鐵相なども、昔は大にそのお父様の世話になつたもので、きい子さんのお合羽頭を撫でゝ、土產の菓子包を渡したものであつたといふ。

八木橋家に嫁いで横濱に住み、數子を擧げて幸福に暮して居る內に、夫君が病んで失明し、丸四ヶ年といふものは、病夫の世話と子供の養育に往年の箱入り娘が苦辛を嘗め盡した。當時横濱市から節婦として表彰されたりもしたが、新婦人としての女史を知つてゐる人は相當あつても、この事は餘り現はれてはゐまい。

所で、夫君の歿後幼兒を母君に預けて獨立するに及び、お父さんの血を受けついだきい子さんは、早速新婦人協會に入り、その當時から、荻原眞子さんとは全くの御酒徳利の仲のよさで交遊十年、その友情の美しさは世の範たるべきである。新婦人協會沒落後は、婦人聯盟の創立に盡力し、震災當時は、丸ビルに荻原さんが營んでゐた西洋洗濯屋さんのお帳場をしつかり受持つてゐたものだ。そして十三年末、婦選獲得同盟の創立に馳せ參じて爾來堅實な中央委員として、今日に及んでゐる次第である。

性來熱も涙もある上にユーモラスなきい子さんは、實生活の辛酸に鍛へられ盡して、已に一種の風格を有してゐる。殊に座談の雄で、新聞記者などの操縱は中々美事なものがある。

現在は横濱市授產場の主任として、終日編物やミシンの中に働き乍ら、婦選獲得同盟には中央委員と併せて、會員委員長の任に在り、大に支部組織に抱負を有して居る。

横濱根岸の家には、もう兵隊にゆくのも近い大きな長男と二人で、いゝかげんのんきな母さんぶりを發揮して暮してゐるけれど、婦選運動に對しては、最後まで座りこむ、泰然たる覺悟を持つてゐる人である事は、これ亦、婦選運動のもつ一方の勢力たる事を認められるであらう。爾餘の人々は、年の改むると共に稿を新にして御紹介したいと思つてゐる。

今年中に出したかつたパンフレツト

英國の婦選運動　ガンドレツト恆子

は、新春早々發行いたします。「陣頭の人」も纒めるやうにと方々から御注文がありますので、遠からず、出版する豫定です。手頃な氣のきいた讀物として、どうか御待ち下さい。（出版部）

婦選と無産政黨

八木橋きい

どの無産政黨も婦人參政權を綱領に掲げてをりますが、それを或人は婦人運動を一種の囮にするものだと云ふてをりますが、然し私は左樣には考へません。其婦人運動も主として參政權運動を扶けなければならぬ理由に就いて考へて見たいと思ひます。

無産政黨を既成政黨がブルジョアの利益計りを圖る政黨なるが故に、プロレタリヤの利益を計る政黨も無ければならぬとて起つた、對立政黨でありませう。

既成政黨を今日の社會組織を是なりとし、之を維持せんとするものであり、無産政黨を今日の社會組織を改良せねばならぬと、明日の社會理想の社會に向つて進まんとするものであります。

私達の參政權獲得運動も亦明日の理想世界建設の運動であるのですが兩者が同じ理想なるが故に、直ちに共同戰線を張つて、根強い既成政黨の陣營に迫つて行く事は考へねばならぬのです。

何故と云ひますと、同じ理想社會建設運動と雖も、議會や一切の政治を否認する極端な人々とは、其運動の根抵に於て相違してゐるのですからかゝる無産政黨とは私達は提携出來ないのは當然の事です。

無産政黨は可成澤山な團體がありますし、後から〳〵と新黨も組織されますが、なぜ共同して一大政黨に出來無いのでせう。それにもう一つ無産政黨の精神が徹底してゐません事を大變な損失では無いかと思ひます。

六大都市の一たる某市の高等係が、斯樣な事を申してゐるのを聞きました。『無産政黨の内でも勞農黨が一番過激な社會主義ですつてね』と。ほんとうにあきれましたが、此一言は無産政黨全體が熟慮せねばならぬ問題では無いでせうか。明年の普選第一の改選に際して、取締るべき警察官にさへ、無産政黨なるものが理解されてゐられぬとすれば、餘程の熟考を要すると思ひます。

吾等に選擧權を與へよと叫んでゐた男性の無産者は、既に獲得しました。一部の少數者で政治を私したいとは、何れの階級何れの黨派にも、内心考へてゐられる事と思ひます。

無産政黨の人々と雖も、今日に至ては婦人運動者と手を切り、婦人の政治干與を拒絕し度い樣な氣持ちを抱いてゐる人も、ある事はあるでせうが、從來の行き掛りと、且つ婦人の新興勢力を無視する事が、自黨の發達上有利で無いとの功利的な考へも多分に混じつて、婦人運動を支持してゐるのでは無いかとも思はれます。以上の考へは既成政黨の一部もある事と思はれます。

私達は如何にして普選に供へなければならないでせうか。即ち婦人參政權を獲得する迄では多少の妥協も手段の方法として致し方無いとおもひます。婦人を充分に解し其運動を認識して與れる個々に對して、出來得る限りの精意を盡する事に依つて目的に近付く事に努力せねばならぬと思ひます。要するに私達は無色透明であり且つ無臭である事です。

全關西婦人聯合大會傍聽の記

壺原　靜

十一月四日、秋雨冷やかに降る大阪の地方に、全關西婦人聯合大會は、朝日會館において開催されました。第九回の本年は、大阪朝日新聞社の手をはなれて、聯合會自身の手により開かれたと云ふ歷史的な大會でした。

林千代子の座長、藤井昌氏の副座長が選ばれて、各地から提出された議案については、三百名の代表者が各自熱心に意見の發表をして討議を進める光景は、眞に喜ばしいものでありました。數多くの議案を明細に記す事はできませんが、兒童に關する保護の件。女子高等敎育の件廿五歳禁酒法案の件。男女貞操に關する刑法改正法案の件）等々ありました。

婦選に關しては、大阪部の政治部長井出菊江氏により「參政權、公民權、結社權の法律案を次の議會に提出するに就て」眞摯な說明がありました時の場内は、非常に緊張して多くの贊成者の發言があり林歌子氏の「まづ公民權獲得が先決の急務である」との熱辯があり、贊成の拍手、三百餘名の代表者が、手に手に高く各自の番號札を揭げて贊成の意を表して滿場一致原案可決の光景は、婦人參政權の與論についてとかく言ふ男等に一眼見せたいものでありました。殊に婦選獲得同盟本部より傍聽に派遣された私には忘れる事のできない光景でありました。

朝の十時より五時半まで討議が打ちつゞき、その疲れをいやすために、少女管絃團のオーケストラの演奏があつた後、新たな元氣を持つて引續き討議し、八時漸く第一日の大會は終りました。そのあと映畫が有りましたが、私は缺席して雨の夜を女子青年會の寄宿舍に疲れて歸りました。

◇

第二日は五日午前十時より開催、前日にも增して、各代表者は熱辯を交して殘余の議案の討議を續け、正午を過ぎて、やつと二日間の熱心な討議は終了いたしました。

この時座長の紹介で東京聯合婦人會の代表吉岡彌生氏は登壇され、挨拶に併せて、全關西婦人聯合會の獨立したに意氣敬意を表され、「東京聯合婦人會の加盟團体である 婦選獲得同盟 よりは代表として私を紹介されましたので、不肖私は婦選獲得同盟を代表して御挨拶いたしました。

午後はグレン・ショウ氏の「外國人の見た日本婦人」の講演は、巧な日本語に輕妙な諧謔を交へた有意義なものでありました。その後各代表者の内より拾名の五分間演說に各自意見の發表がありました。

かくて婦人の眞摯なる叫びを上げた意義ある二日間の大會は五日午後貳時過ぎ無事に終了いたし、引續いて、地方からの代表者は各部にわかれて社會事業見學に出掛けられましたが、大阪部では特に政治部の小集を別室において開き、大阪朝日の恩田和子氏、井手菊江氏其他出席にて私も傍聽しました。

大阪部では請願書を出すのに準備中であります。對議會運動について意見の交換がありました。

夜は他所で、恩田氏、井手氏、東京朝日の竹中繁子氏と四人で種々懇談いたしました。

大會傍聽者として他に九州炭鑛視察の途中の市川房枝氏、金子茂氏、新妻伊都子氏があり、個人として二日間共傍聽の田中芳子氏守屋東氏等がありました事を附記いたします。

古代學會々員　井上芳郎著　（最新刊）

古代女性史論

本書は最近古代學の蒐積を以て古代社會に於ける女性を考究せるものである。著者は序して曰く「母系、母權乃至結婚」に關する資料を「一つの目標によつて蒐集立論すると云ふやうな態度を避け」「それが如何にあり如何にして發生し、如何にして其の存續が許容されて居たかと云ふ事を檢覈し、當時の實社會に於ける女性の眞生命を把握せんとしたものである」と。

四六判アートカンブリツク・クロース面取裝　定價二圓　送料十八錢

柳田國男序　佐喜眞興英著

女人政治考

深き學識と眞摯なる學的態度とを以て、其蒐積を期待された社會人類學者佐喜眞法學士の遺稿である。

要目

女治、母權、母系の語義、女治研究沿革、女治學說批判、原始女性の規範及優秀に關する學說、原始社會の女治、古代日本及琉球の女治、原始社會の母權、古代日本及琉球の母權、女治否定學說の根據、母系、原始社會の母系、古代日本及琉球の母系、母系否定學說源因、學說、母系衰亡學說、女治の基礎、前代心理概觀、母性と前代心理、女治と前代心理

菊判布面取裝　定價二圓五十錢　送料二十七錢　但特價期間中八特價一圓七十錢　期間自十一月廿五日至十二月廿五日

東京麹町區上六番町五　岡書院　振替東京六七六一九番　電話九段二七七五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

請願書について

議會運動委員長　鹽原　靜

　多忙な會員諸姉が署名して返送された請願書の山と積れた中で、あの六枚一綴を又別々に分けて、議會運動委員會では各委員や事務の若い人々が、多忙な上にも多忙を極めてをります。整理の傍、熱心な會員は後から〳〵と申込が多いので、その方の發送もしなければならず議會運動委員會は人手がいくらでも欲しい位です。會員の中には多用な家事の御都合やらで、紛失される方もありますが、でもさう云ふ方は屹度御丁寧なわび狀をよこされるので反つて恐縮してゐます。返送するでも紛失したでもない方々にも催促狀を出して居ます。何にしろ請願書調帳が有つて、返送が何部どなたと判然と各自の分が書てありますから、一部でも不明にしてはありません。大事な全日本の女子が直接に議會に向つて叫ぶ聲であるところの請願書を、一部でも無駄には出來ません。幾萬と云ふ請願書の整理に議會運動委員は、お互の大事な時間をそのために捧げて働いてゐます。紛失もまた仕方もありません。改めて自分等の叫びに署名すべきだと思ひます。會員は一人も殘らず此の大事な請願書に署名すべきです。幾ら委員が多忙でもそれが皆樣の大事な叫びを、完全に議會にお取次できる仕事だと思へば、喜んでいたします。紛失した方は改めてお申込み下さい發送いたします。

婦選演說會

政治教育委員長　高野　淡子

　政治教育委員會は十一月十七日夜、本鄉帝大佛教會館に於て左の如く婦選演說會を催しました。

現代政治に就て　衆議院議員　山桝　儀重氏

日本の現狀を通觀して　女子醫學專門學校長　吉岡　彌生氏

現代の教育問題　文部參與官　安藤　正純氏

未定　衆議院議員　星島　二郎氏

我等の普選　婦選獲得同盟總務　久布白落實氏

　今回は多數の代議士諸氏に御演說を願ふ筈で有ましたが、中央委員中旅行者多く、日取を遅らせました處、濱尾大演習や地方遊說に早くも御出發の後と成り、充分盛大に致し兼ねました事を殘念に思ふて居ます。

　山桝氏の政治家内狀の赤裸々なお話は腐敗せる政界に對して婦人の奮起を促し益々國家清淨の大任ある事を感ぜしめました。

　吉岡女史が泰然として、婦人參政權の即時獲得と、婦人の手に依る國家改善の急務を高調せられた事は、一同の意を强う致しました。

　久布白女史は僅かの婦人が身も時も金も捧げて居るのに對し、大衆の情眠を詰られ、喜んで其持物を提供する婦人は無いかと、イヴアンヂリカルの態度を以て緊張の中に會は終りました。

　當夜は御多忙の諸氏が貴重な時間をお割き下され、御演說下された事を深く感謝すると同時に、一般の婦人がせめて出席する事に依てでも、各自の存在と主張を意義あるものとせられる事を熱望する次第であります。

　猶十二月の會は記念日祝賀と共に何等かの形に現はし度いものと計畫して居ます。

麹町だより

◇

　今月から、出來るだけ各委員會の報告をかいて戴く事にしました。議會運動、政治教育二委員會外の消息をこゝには書きませう。

◇

　會員委員會は、創立記念週間を計劃して、十三日の創立紀念日を挾んで一週間市内各所に、懇談會を催し、近くの會員を集めて、思ひ出話や、打明け話に、夜を更かさうといふので、大童です。委員長の八木橋さんが横濱在住なので、東京は副委員長の山川さんが元氣で活動してゐて下さいます。

◇

　財務委員會は、誕日會からいたゞいた九百圓でやつと三ケ月、借金なしに暮したといふ丈の心細い會計狀態に對して、この年の瀬やら、議會運動資金の爲に、病氣全快の竹内委員長が、田中夫人と新春の觀劇會の計劃で一生懸命ですが、此號では御披露とまで運びませんでした。

◇

　出版委員會は、婦選の來年度購讀豫約者をこの年末に取らうといふので、記念週間（十一月八日から十七日まで）の間に申込まれた方には一ケ年五十錢といふ大割引で、之亦大活躍です。

◇

　年が押しつまると、議會が開け、矢張一年中で一番運動季節らしい多忙さが見舞つて來ます。然し一年は一年と、曙の光が濃くなるやうです。御聲援を願上げ御無事御越年をいのります。

編輯余錄

　■何のかのいつて到頭、十二月號を出す事になりました。皆樣の御力添でともかくも努めて參りました。でも本當に思ふ半分も實現は出來ませんでした。

　來年こそはと申上げたら、又笑はれさうですが、いろ〳〵の抱負で、編輯部のものは年の暮なんかは、何處かへ、蹴飛ばして了つた勢です。この充ち溢れる力を以て光輝ある新年號を御手許に屆かせませう。

　愛讀者の皆樣も、どうか、そこを察して來年もより深い御厚援を得たいと存じます。

　■都合でこの月から本部と、人を入れ代へ、中間ヒサノ氏が編輯部の仕事に就いて下さいました。無口で大人しい、でも大變廣告取の上手な方です。將來を期待してゐる次第です。

　■別項の樣に、豫約者を募つて居ります。お友人や、御弟妹方に、クリスマスや正月の贈物として、御利用下さいませ住所氏名さへ御知らせ下されば、毎月直接御送りいたします。

產婦人科　小兒科

随時入院の需めに應ず

東京市牛込區下宮比町四

東京至誠病院

院長　吉岡彌生

副院長　吉岡房子

診察　每日　宅診午前　往診午後

電話牛込三五五

產科婦人科　小兒科

随時入院の需めに應ず

樹德堂

四谷區三光町一

宅診午前　往診午後

井出醫院

電話四谷一四六〇番

院長　竹内茂代

越

歲暮大賣出し

◆十二月一日より全店にて◆

…「大藏の市」や「羽子板陳列會」も催します…

…商品券は御贈答用として最も便利です…

東京　三越呉服店

三越新宿分店

本誌定價　一部五錢（郵税二錢）　一ケ年六十錢（郵税共）

昭和二年十一月二十八日印刷納本　昭和二年十二月一日發行

編輯印刷兼發行人　市川房枝

印刷所　芝區今入町十番地

發行所　東京市麹町區四丁目五番地　婦選獲得同盟　電話九段一七一九番　振替東京七〇三八三番